

総務部

企業広告「面白いことやってやろう。」が日本産業広告賞を受賞

コーポレートコミュニケーション課で展開している企業広告「面白いことやってやろう。」

が、第60回 日本産業広告賞において、新聞部門「シリーズ広告賞」の佳作を受賞し、昨年11月26日にオークラ東京で表彰式が行われました。

日本産業広告賞は日刊工業新聞社が1966年から主催している産業界の健全な発展と広告の質的向上を目指す歴史ある広

告賞で、新聞、雑誌、情報誌に掲載された優れた産業広告(B to B 広告)を表彰するものです。

今回の応募点数は延べ53社・73作品で、各賞は広告分野における著名な有識者、第一線で活躍するクリエイター、企業のマーケティング責任者等によるポイント投票で選定されました。企業広告「面白いことやってやろう。」は2018年に迎えた創立130周年の際に、社内外

に発信した社長メッセージをベースとしたものです。現在は経営層と若手従業員との対談を通じ、役員が抱く夢や失敗談、「面白がり」の精神や仕事への想いを新聞広告や特設サイトで発信しています。

また、新聞広告以外でも、あまり知られていないかもしれませんが、テレビの視聴ログの活用や昨年3月には試験的にSNS (YouTubeやInstagramなど)でのターゲット広告の展開

など、デジタルも活用した多角的な運用で認知度向上を図っています。

次のエピソードでの登場人物はまだ丸秘ですが、役員Yさんをメインに、若手Mさんとの対談、2月・3月には新たな交通広告やSNSでの発信も計画中です。今後も皆さまとともに、さまざまな企業広告に取り組みでいきたいと考えています。ぜひご意見、ご感想をコーポレートコミュニケーション課までお寄せください。

コーポレート
コミュニケーション課
松井 鉄児 記

— 対象となった企業広告3点 —



表彰式の様子



佳作 倉敷紡績

東京支社 総務課 相原さんに
登壇いただきました



企業広告シリーズ
面白いこと やってやろう。

